

「黒っぽい水」水質調査結果

1回目：平成26年1月実施

2回目：平成26年5月実施

「黒っぽい水」(H26.1.27、H26.1.28) 水質調査結果

1. 水質調査位置

「神戸川の水が黒っぽい」と地元から連絡があったため、「黒っぽい水」に関する水質調査を以下の地点で実施した。

年月日	採水場所	備考
H26.1.27	仁江橋、八神	志津見ダム管理支所採水
H26.1.28	仁江橋、野土橋	神戸川漁協立会、採水

採水した水を目視した結果、黒い水の現象は確認されなかったが、立会された者の中には、その水が黒っぽいとする意見もあった。

このため、水質の観点から定量的に確認するため、水質分析も行った。



「黒っぽい水」(H26. 1. 27、H26. 1. 28) 水質調査結果

2. 水質調査結果

今回の水質調査の結果と、平成24年7月以降の定期観測結果(平水時)を比較したところ、高い値は確認されなかった。また、水質の基準値と比較したところ、SSは環境基準値(25mg/L)以下であり、TOC、全鉄、全マンガンについても、水道水質基準値(参考値:TOC=3mg/L、全鉄=0.3mg/L、全マンガン=0.05mg/L)以下であった。

項目		単位	ダム下流地点			野土橋 平水時の 最大値*	ダム上流地点	八神 平水時の 最大値*
			1月27日	1月28日	1月28日		1月27日	
			仁江橋	仁江橋	野土橋		八神	
その他項目	浮遊物質(SS)	mg/L	2.0	1.4	1.6	6.0 (H25.6.5)	2.5	10.3 (H25.7.3)
	浮遊物質の強熱減量(VSS)	mg/L	<1	<1	<1	3.4 (H24.8.22)	<1	3.0 (H24.8.22) (H25.7.3)
	濁度	度	2.5	2.2	2.8	6.4 (H25.6.5)	2.0	5.5 (H25.5.8)
	全有機態炭素(TOC)	mg/L	0.4	0.4	0.4	2.2 (H24.8.22)	0.4	1.8 (H24.7.24)
有機物の含有に関する 着色調査項目	溶解性有機態炭素(DOC)	mg/L	0.4	0.4	0.4	2.0 (H24.8.22)	0.4	1.1 (H24.7.24) (H24.8.22)
鉱物の含有に関する着 色調査項目	全鉄	mg/L	0.06	0.08	0.08	0.13 (H25.8.7)	0.06	0.35 (H24.9.5)
	溶解性鉄	mg/L	0.03	0.03	0.03	0.05 (H25.8.22)	0.04	0.14 (H24.9.5)
	全マンガン	mg/L	0.02	0.02	0.03	0.08 (H25.12.4)	0.02	0.04 (H25.12.4)
	溶解性マンガン	mg/L	0.01	0.01	0.01	0.07 (H25.12.4)	0.02	0.03 (H25.12.4)

* 平水時の調査: 平水時の水質調査は、目視および透視度により濁りが少ないことを確認した上で実施している。

「濁っている水」(H26.5.29、H26.5.30) 水質調査結果

1. 水質調査位置

「神戸川の水が濁っている」と連絡があり、黒っぽい水である可能性もあると考えられたため、「黒っぽい水」に関する水質調査を以下の地点で実施した。

年月日	採水場所	備 考
H26.5.29	馬木、横見警報所付近、上橋波、ダム直下、八神	神戸川漁協立会、志津見ダム管理支所採水
H26.5.30	志津見ダムサイト	志津見ダム管理支所採水

採水した水を目視した結果、水の濁りは確認されたが、黒っぽくはなかった。しかしながら濁りにより黒くなく見えた可能性もあったため、水質分析を行った。



横見警報所付近の神戸川の状況



採水瓶の状況



「濁っている水」(H26. 5. 29、H26. 5. 30) 水質調査結果

2. 水質調査結果

今回の水質調査の結果と、平成24年7月以降の定期観測結果(平水時)を比較したところ、濁度が少し高かった。濁度が高かった理由としては、5/26の降雨の影響を受けた可能性が考えられる。

また、SSについては環境基準値(25mg/L)以下であり、TOC、全鉄、全マンガンについては、水道水質基準値(参考値:TOC=3mg/L、全鉄=0.3mg/L、全マンガン=0.05mg/L)以下であった。

項目		単 位	ダム下流地点				上橋波 平水時の 最大値*	ダム上流地点				八神 平水時の 最大値*
			5月29日	5月29日	5月29日	5月29日		5月30日	5月30日	5月30日	5月29日	
			馬木	横見警報 所付近	上橋波	ダム直下		ダムサイト (上層)	ダムサイト (中層)	ダムサイト (下層)	八神	
その他項目	浮遊物質量(SS)	mg/L	5.4	5.7	5.2	5	6.2 (H25.6.5)	3.6	0.9	0.9	2.7	10.3 (H25.7.3)
	浮遊物質の強熱減量(VSS)	mg/L	2	2	2	1	4.0 (H24.8.22)	1	<1	<1	1	3.0 (H24.8.22) (H25.7.3)
	濁度	度	6.2	8.2	7.5	7.5	5.9 (H26.5.14)	5.9	1.7	2.3	3.2	5.5 (H25.5.8)
	全有機態炭素(TOC)	mg/L	1	1	1	1.1	1.6 (H24.8.22)	1.1	0.5	0.5	1	1.8 (H24.7.24)
有機物の含有に関する 着色調査項目	溶解性有機態炭素(DOC)	mg/L	0.9	0.8	0.8	0.8	1.2 (H24.8.22)	0.9	0.5	0.4	1	1.1 (H24.7.24) (H24.8.22)
鉱物の含有に関する着 色調査項目	全鉄	mg/L	0.03	0.05	0.04	0.04	0.12 (H25.10.2) (H25.11.6)	0.05	0.01	0.02	0.1	0.35 (H24.9.5)
	溶解性鉄	mg/L	0.02	0.01	0.02	0.02	0.06 (H25.10.2) (H25.11.6)	0.03	<0.01	<0.01	0.04	0.14 (H24.9.5)
	全マンガン	mg/L	<0.01	0.02	0.01	0.01	0.08 (H25.12.4)	0.01	<0.01	0.05	0.01	0.04 (H25.12.4)
	溶解性マンガン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.07 (H25.12.4)	<0.01	<0.01	0.03	0.01	0.03 (H25.12.4)

* 平水時の調査: 平水時の水質調査は、目視および透視度により濁りが少ないことを確認した上で実施している。

「黒っぽい水」 調査結果まとめ

「神戸川の水が黒っぽい」と地元から連絡を受けた平成26年1月と「神戸川の水が濁っている」と連絡を受けた平成26年5月に水質調査を実施した。

<1月の調査>

【目視】黒っぽい水は確認されなかったが、黒っぽいという意見もあった。



【水質分析】全項目で平成24年7月以降の定期観測結果（平水時）の変動範囲内であった。また、基準値のある項目は全て基準値を満足していた。

<5月の調査>

【目視】濁りが確認された。



【水質分析】濁度は平成24年7月以降の定期観測結果（平水時）よりも少し高い値を示していたが、それ以外は基準値を満足し、かつ定期観測結果の変動範囲であった。

（濁度の値が高いのは3日前の降雨の影響であったと考えられる。）また、基準値のある項目は全て基準値を満足していた。

今後は、今回の結果を踏まえつつ、「神戸川の水が黒っぽい」と情報があつた場合に採水調査を行って水の色を確認し、黒っぽい水の現象が確認されれば、水質分析を行う。